

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 4 日 (2021.3.4)

【公開番号】特開 2019-167101 (P2019-167101A)

【公開日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報 2019-040

【出願番号】特願 2019-107572 (P2019-107572)

【国際特許分類】

B 6 4 D 45/00 (2006.01)

B 6 4 C 27/08 (2006.01)

B 6 4 C 39/02 (2006.01)

B 6 4 D 27/24 (2006.01)

【F I】

B 6 4 D 45/00 Z

B 6 4 C 27/08

B 6 4 C 39/02

B 6 4 D 27/24

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 25 日 (2021.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モータユニットを備える飛行体のユーザに対する警告方法であって、
ホバリング時における前記飛行体の振動に関する情報を含むログを取得するステップと

、
前記ログに基づき、一定水準の振動を上回るとモータユニットの交換をユーザに促すステップと、を含む、
警告方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の警告方法において、更に、一定水準の振動を上回る状態が一定期間経過した場合は強制的に飛行を停止するステップを含む、警告方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の警告方法において、更に、一定水準の振動を上回って前記振動が強くなった場合は強制的に飛行を停止するステップを含む、警告方法。